

公約を実行するための工程表

北 九 州 市

平成25年2月

【特記事項】

1 本書の内容

本書は、「公約を実行するための工程表」(平成23年5月公表)について、平成24年12月末時点における進捗状況及び平成25年度予算編成状況を反映した今後の事業予定を掲載したものである。

2 各欄の説明

- (1) 公約番号欄：公約に掲載されている公約項目の番号
- (2) 公約を実行するための主要な施策・事業欄：
公約に掲載された内容に対応する個別の施策・事業を掲載
- (3) 工程欄：上段部分は、平成23年5月時点における今後4ヵ年の事業予定
下段部分は、平成24年12月末時点における各施策・事業の進捗状況及び今後の事業予定
- (4) 予算額欄：各年度における当初予算額(単位は千円)
予算額のうち「 」のついたものは、再掲あるいは、他の事業の一部として予算額が重複しているものであり、平成25年度当初予算額の集計上は、重複分を削除している。
- (5) 備考欄： 公約に掲げられた各項目の進捗状況を下記のとおり分類し表示している。
「達成」：公約内容を実現したもの。(今後も、事業を継続して実施するものや、更に拡充する事業等を含む)
「推進中」：既に具体的に取り組んでおり、今後も継続して推進するもの。
実施内容の補足説明やスケジュールの変更理由等を簡潔に示している。
一つの施策・事業が、複数の公約項目の実現に関係している場合、「再掲の事業を含む」または、「一部再掲の事業を含む」と表示している。

3 事業

- (1) 各公約項目の事業数の集計において、平成25年度予算額が「0円」のものは、事業数にカウントしない。
- (2) 一 - 1「緊急経済雇用対策の推進」、一 - 1「生活密着型公共事業の重視」、一 - 2「環境未来都市・国際戦略総合特区の推進」、一 - 6「グリーン公共事業の比率の向上」、50 - 3「市制50周年記念事業」については、関係する多くの事業を束ねた事業群であるが、事業数の集計上は、それぞれ1事業としてカウントしている。

事業の見直し

各施策・事業の実施にあたっては、社会経済状況の変化、制度等の改正等に応じて工程表の掲載事業の見直しなどを行う。

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
一、環境とアジア！北九州を元気にする緑の成長戦略								
1	景気・雇用を回復するため、引き続き緊急経済雇用対策の推進に最善を尽くします。中小企業の経営安定に資するよう、地元発注に努め、生活密着型公共事業の重視、中小企業支援対策を推進するとともに、中小企業の技術開発や営業力の強化、新分野や海外への進出などを支援するワンストップサービスを充実します。							推進中
	緊急経済雇用対策の推進	産経	H23年5月	緊急経済・雇用対策本部の設置期間延長 適時的確な対策の実施 <経済対策> 中小企業への支援、公共事業等の実施、消費拡大・ にぎわいの創出 <雇用対策> 雇用対策、就業支援、人材育成				平成25年度以降においても、急激な経済悪化があった場合は、緊急経済・雇用対策本部を開催し、緊急経済・雇用対策を適宜実施する。
H24年12月			緊急経済・雇用対策本部の設置期間延長 適時的確な対策の実施 <経済対策> 中小企業への支援、公共事業等の実施、消費拡大・ にぎわいの創出 <雇用対策> 雇用対策、就業支援、人材育成					
			133,768,266	154,564,739	-	-		
	生活密着型公共事業の重視	財政	H23年5月	子育て、教育、身近な道路、公園など市民の生活に密着した公共事業の重点化を図り、市内企業中小企業の受注増加を促す。 ・保育所の適正配置 ・障害者スポーツセンター整備事業 ・学校施設耐震補強事業 ・学校図書館空調設備整備事業 ・地域に役立つ公園づくり事業 など				工程どおり 再掲の事業を含む
H24年12月			子育て、教育、身近な道路、公園など市民の生活に密着した公共事業の重点化を図り、市内企業中小企業の受注増加を促す。 ・保育所の適正配置 ・障害者スポーツセンター整備事業 ・学校施設耐震補強事業 ・学校図書館空調設備整備事業 ・地域に役立つ公園づくり事業 など					
			28,222,650	28,372,619	21,331,115			
	中小企業融資	産経	H23年5月	制度実施 震災対策として融資制度を随時拡充				工程どおり
H24年12月			制度実施 融資制度を拡充 制度改正 ・景気対応資金(震災関連特別対策枠)新設(H23.6月) ・景気対応資金融資限度額引き上げ、長期事業資金事業歴要件緩和(H23.7月) ・小規模企業者支援資金、小口事業資金の融資期間延長(H24.4月) ・短期運転資金の申込要件(事業歴)を緩和(H24.4月) ・景気対応資金の資金使途拡大(H24.4月) ・景気対応資金、災害復旧資金、連鎖倒産防止資金の金利引下げ(H24.4月) ・経営力強化サポート資金融資創設(H25年.4月)					
			52,031,000	73,000,000	74,300,000			
	中小企業支援センター特定支援事業	産経	H23年5月	北九州市中小企業支援センターにおいて、 ・窓口相談 ・専門家派遣 ・情報提供等 をワンストップで実施				工程どおり
H24年12月			北九州市中小企業支援センターにおいて、 ・窓口相談 ・専門家派遣 ・情報提供等 をワンストップで実施					
			38,014	43,260	34,679			
	中小企業技術開発振興助成金	産経	H23年5月	中小企業の技術開発力の向上及び技術集約型企業への転換を促進するため、中小企業の新技術や新製品の開発に対し、研究開発に必要な経費の一部を助成				工程どおり
H24年12月			中小企業の技術開発力の向上及び技術集約型企業への転換を促進するため、中小企業の新技術や新製品の開発に対し、研究開発に必要な経費の一部を助成					
			28,415	35,078	23,305			

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	ビジネスチャンス拡大支援事業	産経	H23年5月	地元中小企業の受注開拓・販売拡大を支援するために、以下の事業を実施 ・販路開拓支援プロジェクト事業 ・大規模展示会等出展支援事業 ・受注拡大商談会 ・巡回指導・マッチングコーディネート事業				工程どおり
			H24年12月	地元中小企業の受注開拓・販売拡大を支援するために、以下の事業を実施 ・販路開拓支援プロジェクト事業 ・大規模展示会等出展支援事業 ・受注拡大商談会(H24年度で事業終了) ・巡回指導・マッチングコーディネート事業				
				9,571	12,137	7,486		
	産学官連携研究開発推進事業	産経	H23年5月	中小企業向け助成金 大学向け助成金 技術動向調査等を実施				工程どおり
			H24年12月	中小企業向け助成金 大学向け助成金 技術動向調査 広報PR等を実施				
				86,946	71,608	51,919		
				7 事業 H25予算額計		105,915,124千円		
2	低炭素関連の国内投資を市内外から呼び込み、緑の成長戦略を推進します。国の新成長戦略の中に掲げられた環境未来都市・環境国際戦略総合特区の指定を目指すとともに、環境エネルギー産業の振興をはじめ、急激に変化する時代に適合するため北九州市産業雇用戦略の見直しを行います。							推進中
	環境未来都市・国際戦略総合特区の推進 (旧：環境未来都市・国際戦略総合特区推進事業)	総企	H23年5月	環境未来都市・国際戦略総合特区への応募指定	北九州市の環境未来都市、環境国際戦略総合特区に係る施策の推進			工程どおり H23.12月 環境未来都市の選定 国際戦略総合特区の指定 国際戦略総合特区関連予算は、全て環境未来都市予算に含まれる。
			H24年12月	環境未来都市への提案、選定 国際戦略総合特区への申請、指定 (H23.12月)	北九州市環境未来都市、グリーンアジア国際戦略総合特区に係る施策の推進			
				10,736	23,568,709	23,557,335		
	北九州市新成長戦略策定事業 (旧：北九州市産業雇用戦略見直し事業)	産経	H23年5月	見直しの検討	計画 施行 (6月)	関連事業の実施		H23年度の見直しの検討を踏まえ、H24年度「北九州市新成長戦略会議」を付属機関として設置し、検討することとしたため、スケジュールを変更
			H24年12月	見直しの検討	「北九州市新成長戦略会議」の設置・答申案に対するパブコメを経て計画策定予定 (H25.3月策定予定)	関連事業の実施		
				3,514	8,000	-		
	先導的低炭素化技術拠点形成事業	産経	H23年5月	研究会設置 研究開発助成 等				工程どおり
			H24年12月	研究会設置 研究開発助成 等				
				83,545	94,718	47,200		
				8 事業 H25予算額計		16,676,856千円		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
3	地球環境にやさしい事業所や住宅の普及をはかるため、低炭素型投資への支援制度を拡充します。事業所の省エネや太陽光発電、ヒートポンプ導入、屋上緑化など環境に配慮したビル、集合住宅の新築改修を積極的に進めるための支援策を充実します。							達成
	中小企業省エネ設備導入促進事業	環境	H23年5月	中小企業に対する省エネ設備導入支援制度創設	省エネ設備導入支援			工程どおり
			H24年12月	制度創設 (H23.7月)	制度運用			
				46,423	100,000	150,000		
	環境モデル都市「低炭素まちづくり市民「見える化」を感じる化」事業	環境	H23年5月	若松区役所に太陽光発電やLED照明を設置				完了
			H24年12月	LED照明設置 (H24.3月設置)				
				4,973	-	-		
	環境産業融資	環境	H23年5月	新エネルギーの普及拡大、省エネルギーの推進を目的に融資制度創設	制度運用			工程どおり
			H24年12月	融資制度創設 (H23.10月)	制度運用			
				3,460	2,005,270	2,005,270		
	環境未来都市 住宅リフォーム等促進事業 (旧 省CO2住宅普及促進事業)	建都	H23年5月	共同住宅の工コ新築や既存住宅のエコリフォームに対する助成制度を新設	助成の継続実施			工程どおり
			H24年12月	助成制度新設 (H23.8月)	助成の継続実施・リフォームにおけるバリアフリー改修等にも拡充			
				10,895	200,000	200,000		
				5 事業 H25 予算額計			2,369,730千円	
4	次世代エネルギー社会基盤の整備をめざすスマートコミュニティ創造事業(東田地区)や、ゼロ・カーボン先進街区事業(城野地区)を成功に導きます。							推進中
	北九州スマートコミュニティ創造事業	環境	H23年5月	関連システム・機器の開発・設置など	設置した機器、システムによる実証の実施 機器、システムの追加設置			工程どおり
			H24年12月	スマートメーター等関連機器の開発・地域節電所の設置	季節や時間帯に応じて電気料金の単価が変動する「ダイナミック・プライシング」の導入など本格的実証実施 機器、システムの追加設置			
				380,705	458,065	278,165		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	城野ゼロ・カーボン先進街区形成事業	建都	H23年5月	土地区画整理事業の都市計画決定、事業認可	工事着手	宅地の一部販売		関係機関との調整に時間を要したため、スケジュールを変更 H28年度 土地区画整理事業完了
			H24年12月	都市計画決定 (H23.9月)	事業認可 (H24.5月) 工事着手	宅地の一部販売		
			14,421	350,000	1,881,300			
3 事業 H25予算額計								2,159,465千円
5	アジア低炭素化センター(アジアグリーンキャンブ)を中心に、産学官連携を深め、省エネなど環境技術、水ビジネスなどアジアへの環境ビジネスの積極的展開をはかります。							推進中
	アジア低炭素化センター推進事業	環境	H23年5月	案件発掘、プロジェクト形成、国の資金等獲得、事業化 海外ビジネスミッションの派遣 アジア環境調査等の実施				工程どおり
			H24年12月	案件発掘、プロジェクト形成、国の資金等獲得、事業化 海外ビジネスミッションの派遣 アジア環境調査等の実施	案件発掘、プロジェクト形成、国の資金等獲得、事業化 海外ビジネスミッションの派遣 アジア環境調査等の実施			
			42,358	50,000	38,546			
	中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業	環境	H23年5月	市内中小企業の技術輸出に際して、海外で行う実証試験への助成				工程どおり
			H24年12月	実証試験への助成	市内中小企業の技術輸出に際して、海外で行う実証試験や事業可能性調査への助成			
			8,871	14,800	8,750			
	海外水ビジネスの推進	上下水道	H23年5月	ビジネス展開に必要なプロモーション活動と、具体的な案件の受注 「ウォータープラザ」での実証研究 下水道ハブの整備 技術交流				工程どおり
			H24年12月	北九州市海外水ビジネス推進協議会の活動等 プロモーション活動 (シンガポール水週間、IWA釜山、ベトナム他) 受注ないしビジネス協定締結9件(カンボジア5件、ベトナム・ハイフォン市3件、インドネシア1件) ウォータープラザの活用 国や関係機関と連携した活動 水ビジネスの国際戦略拠点づくり				
			77,048	128,818	120,454			
4 事業 H25予算額計								167,750千円
6	低炭素型の安全なまちづくりを推進するため、地域防犯灯・街路灯のLED化を積極的に推進するなど、公共事業(平成22年度12月補正後、全会計で1100億円)は、生活道路や公園・住宅、放置竹林対策、河川など環境に配慮したグリーン公共事業の比率を高めます。							推進中
	グリーン公共事業の比率の向上	環境	H23年5月	公共事業において、環境負荷低減や資源の有効利用、環境保全・再生・創造等を目的とした「グリーン公共事業」を積極的に実施する (例) ・建築物、設備の長寿命化及び省エネルギー化 ・太陽光、風力発電など新エネルギーの有効活用など				再掲の事業を含む
			H24年12月	公共事業において、環境負荷低減や資源の有効利用、環境保全・再生・創造等を目的とした「グリーン公共事業」を積極的に実施する (例) ・建築物、設備の長寿命化及び省エネルギー化 ・太陽光、風力発電など新エネルギーの有効活用など				
			23,500,199	23,926,783	27,099,090			
1 事業 H25予算額計								18,689,970千円

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
7	環境の市民力を高め、市民参加型の環境学習を推進するため、ESD(未来バレット)など環境学習システムを再構築します。古紙回収やノーマイカー運動、植樹、里山保全、打ち水活動など市民が主体となって取り組む環境活動に対する支援策を充実します。							推進中
	ESD推進事業	環境	H23年5月	事務局機能の強化 「ESDの10年・世界の祭典」の事業計画策定	「ESDの10年・世界の祭典」の事業計画の実行		「ESDの10年・世界の祭典」の開催	・「ESDの10年・最終年会合」の連携について、H25年度の市制50周年記念イベントとして、アジア太平洋RCE会議を誘致し、開催地として決定。今後国連大学高等研究所を中心に調整を図る。
			H24年12月	事務局機能の強化 「ESDの10年・アジアRCE最終年会合」の開催誘致	アジア太平洋RCE会議の準備・開催		「ESDの10年・最終年会合」の連携・協力	・北九州市立大学を中心とした市内10大学が連携するとともに北九州ESD協議会等のステークホルダーとも協同しながら、ESDを中心とした人材育成拠点を開設(文科省:大学間連携共同教育推進事業、補助期間:最長平成28年度まで、補助額:5年間で約313百万円) ・ESD普及に向けて、地域活動等の核となる市民センター館長等の人材育成をNPO法人と協働事業で展開
				10,000	15,000	20,700		
	ノーマイカー普及戦略事業	環境	H23年5月	ノーマイカーデーの実施 PR用チラシ等作成 普及促進のための調査、分析				工程どおり
			H24年12月	ノーマイカーデーの実施 PR用チラシ等作成 普及促進のための調査、分析				
				2,204	3,024	500		
	市民植樹・美しいまちづくり事業	環境	H23年5月	記念樹配付(秋、春2回) ホームページの運営 広報活動の実施				工程どおり H23年度の活動を拡充させ、H24年度よりまちの森プロジェクトを実施
			H24年12月	記念樹配付(秋、春2回) ホームページの運営 広報活動の実施	まちの森プロジェクト活動 市民植樹会(植樹用どんぐり育苗) 記念樹の配布(秋、春2回) ホームページ運営等広報活動			H25より、生物多様性戦略推進事業に統合
				4,249	10,000	19,788		
	市民活動団体等による環境未来都市推進支援事業	市文	H23年12月		事業担当課と市民活動団体との協働事業			工程どおり H24年度新規追加
			H24年12月		環境未来都市構想の推進に資する事業担当課と市民活動団体との協働事業へ補助			
				-	10,000	10,000		
	ふれあい花壇・菜園事業	財政	H23年12月		花壇・菜園用地の整備、貸付 広報活動の実施			工程どおり
			H24年12月		花壇・菜園用地の整備、貸付 広報活動の実施			H24年度新規追加
				-	48,000	24,000		
				18 事業 H25 予算額計				496,149千円

公約 番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
8	アジアなど国内外での本市産業の競争力を強化するため、国内外における貨物航空の拠点化、空港島への企業誘致を目指した空港施設の充実、港湾など広域物流基盤の積極的活用、整備を進めます。							推進中
	北九州空港の航空貨物拠点化への推進	港空	H23年5月	貨物便の誘致 貨物の集貨				工程どおり
			H24年12月	荷主企業訪問やセミナー開催等、集貨活動の実施				
				貨物重量助成等の助成制度を創設し、航空会社の誘致を行う				
				機能拡充に向けた国への要望活動				
				95,691	128,495	129,309		
	広域物流基盤の積極的活用、整備の促進	港空	H23年5月	新たな港湾計画、次期物流戦略基本方針の策定				次期物流戦略基本方針の策定については、H25.3月策定完了予定
			H24年12月	港湾施設の整備(国直轄事業など)				
				企業訪問やセミナー開催等、ポートセールス活動の実施による集貨・創貨の取組み				
				北九州港の利用を促進する補助制度の実施				
				港湾計画の改訂(H24.1月改訂完了)				
			次期物流戦略基本方針の策定					
			港湾施設の整備(国直轄事業など)					
			企業訪問やセミナー開催等、ポートセールス活動の実施による集貨・創貨の取組み					
			北九州港の利用を促進する補助制度の実施					
				2,521,759	2,760,091	2,695,041		
				12 事業	H25 予算額計	6,476,490千円		

公約 番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
9	世界遺産登録を目指す八幡製鐵所をはじめ、市内各地域に今も残る工場群を掘り起しネットワーク化するとともに、工場萌えやエコツアーなどにより交流人口増や地元消費拡大につなげる産業観光の振興に力を入れます。また、地域課題に取り組むソーシャルビジネスなど、本市で新たな可能性を拓く産業分野の育成を進めます。							推進中
	産業観光の振興 (旧「産業観光客誘致対策事業等」)	産経	H23年5月	産業観光協力事業所の発掘 環境修学旅行ガイド育成・活用 周知・誘致セールス活動強化 新たな工場夜景観賞スポットの発掘				工程どおり
工場夜景観賞 バスツアーの定例化								
工場夜景観賞ツアーの クルージングの造成								
環境修学旅行誘致促進 協議会設置								
		H24年12月	産業観光協力事業所の発掘 環境修学旅行ガイド育成・活用 周知・誘致セールス活動強化 新たな工場夜景観賞スポットの発掘					
工場夜景観賞バスツアーの定例化								
工場夜景観賞ツアーのクルージングの造成								
工場夜景観賞ツアーの開催 (H23.8月より洞海湾クルーズをツアー内に組み込み実施)								
工場夜景・関西プロモーション実施								
全国工場夜景サミット開催								
環境修学旅行誘致促進協議会設置・運営								
				6,788	7,616	24,683		
	いきいき健康生活応援！新サービス創出事業 (旧ソーシャルビジネス振興事業等)	産経	H23年5月	啓発活動、実現可能性調査、ビジネス創出検討など				工程どおり
			H24年12月	ソーシャルビジネスの振興のための人材育成活動、 新ビジネス創出検討、事業者間の交流促進等				
					5,597	14,546	9,993	
				7 事業 H25 予算額計 65,856千円				

公約 番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
10	若者ワークプラザの運営や合同面談会による求人・求職のマッチング支援、求職者のニーズに応じた能力開発、若者のチャレンジジョブ事業の拡大など様々な施策を充実し、特に新卒者・中高年齢者、障害者などを対象とした積極的な雇用対策を進めます。							推進中
	若者ワークプラザ北九州運営事業等	産経	H23年5月	就業に関する相談、助言 各種就業関連情報の提供 就職支援講座の実施 中卒者のための進路相談室等				工程どおり 「中卒者のための進路相談室」については、子ども・若者応援センター「YELL」における相談窓口と対象、内容とも重複するため、H23年度末に終了。ただし、進路相談の結果、就職希望者には、若者ワークプラザ北九州において、就業相談や中卒者も対象とする新たなセミナーを実施するなど、引き続き支援を行っている。
H24年12月			就業に関する相談、助言 各種就業関連情報の提供 就職支援講座の実施					
			120,335	117,921	108,070			
	求職者を対象としたスキルアップ事業	産経	H23年5月	資格取得対策講座や就職支援講座など、3つの柱を立てて講座を実施 景気動向や雇用情勢を注視しながら、事業内容を検討				工程どおり
H24年12月			18講座実施 15講座中 11講座終了、 (4講座は、 H25.3月ま でに終了予定)	8講座実施 予定	景気動向や雇用情勢を注視しながら事業内容を検討			
			34,534	29,713	20,285			
	中高年齢者の就業支援事業	産経	H23年5月	中高年齢者就業支援センターの運営 再就職トータルサポート事業の実施 ふるさとハローワーク事業の実施				工程どおり
H24年12月			中高年齢者就業支援センターの運営 再就職トータルサポート事業の実施 アクションプランによる一体的実施事業の実施					
			130,637	125,198	122,947			
				13 事業 H25 予算額計				343,928千円

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
11	交通弱者に配慮しつつ低炭素型の街づくりを本格的に進めるため、「北九州市環境首都総合交通戦略」の拡充を行います。環境首都にふさわしい交通体系を実現するため、公共交通結節点の整備を加速し、エコドライブの推奨、通行分離を進めた安全な自転車専用道の計画的整備を進めます。							推進中
	「環境首都総合交通戦略」の拡充	建都	H23年5月	<おでかけ交通事業>				<幹線バス路線BRT化推進事業> 幹線バス路線の定時性、速達性を確保するためには、公共交通優先システム(PTPS)だけではなく、専用レーンの充実などを含めた高機能化検討を総合的に行うことがより効果的であるため内容を変更 <デマンドタクシーの運行助成> H23年度に導入に向けた調査・検討を行い、H24年度から助成を実施 <コミュニティサイクル事業> コミュニティサイクルの更なる利用促進を図るため、小倉都心地区でサイクルステーションを増設 H24年度とH25年度において整備
おでかけ交通への支援(車両購入、運行経費、試験運行)								
<交通結節機能の強化>								
乗り継ぎ、待合い施設整備								
<モビリティマネジメントの実施>								
公共交通利用促進用「総合公共交通マップ」作成・配布								
<デマンドタクシーの運行助成検討>								
導入に向けた調査・検討								
<幹線バス路線BRT化推進事業>								
			低公害・バリアフリー車両導入助成					
公共交通優先システム(PTPS)導入状況調査								
<筑豊電気鉄道LRT化検討>								
LRT化の影響、効果検								
H24年12月			<おでかけ交通事業>					
	おでかけ交通への支援(車両購入、運行経費、試験運行)							
	<交通結節機能の強化>							
	乗り継ぎ、待合い施設整備							
	<モビリティマネジメントの実施>							
	公共交通利用促進用「総合公共交通マップ」作成・配布							
	<デマンドタクシーの運行助成>	実施						
	導入に向けた調査・検討							
<幹線バス路線BRT化推進事業>								
低公害・バリアフリー車両導入助成								
幹線バス路線高機能化調査検討								
<筑豊電気鉄道LRT化検討>								
LRT化の影響、効果検討								
<コミュニティサイクル事業>								
サイクルステーション増設・小倉都心地区								
51,630	114,200	28,500						
	公共交通結節点の整備	建設	H23年5月	黒崎駅(北口駅前広場、歩道橋、エレベーター完成予定)	黒崎駅(南口ペデストリアンデッキの改修完成予定)	城野駅(城野駅南口線、南北連絡通路完成予定)		
黒崎駅(歩道橋、エレベーター完成)								
H24年12月			黒崎駅(北口暫定駅前広場:H24、本整備:H30)					
			城野駅(城野駅南口線、南北連絡通路完成予定)					
黒崎駅(南口ペデストリアンデッキの改修、自由通路整備予定)								
1,024,178	2,112,000	1,677,600						

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	自転車専用レーンの整備	建設	H23年5月	→ 小倉都心部 自転車ネット ワーク実施 計画策定				工程どおり 小倉都心部に先行的に着手し、黒崎副都心や各区の地域中心核に拡大
				→ 小倉都心部(三萩野魚町線外) 自転車専用レーンの整備着手				
				→ 既存事業に合わせた自転車専用レーンの整備 (城野駅南口線、大門木町線、中央町穴生線、3号線ほか)				
			H24年12月	→ 北九州市自転車利用 環境計画策定(H24.11月)				
				→ 小倉都心部自転車走行空間整備 実施計画策定(H25年3月末予定)				
				→ 小倉都心部(三萩野魚町線外) 自転車専用レーンの整備着手				
				→ 既存事業に合わせた自転車専用レーンの整備 (城野駅南口線、大門木町線、中央町穴生線、3号線ほか)				
				328,011	615,000	775,000		
				12 事業 H25予算額計				2,357,569千円
12	北九州市「明日の農林水産業を考える懇話会」の提言をふまえて、(仮称)「北九州市農林水産業振興計画」を策定します。北九州市の山の幸、海の幸など食の豊かさを情報発信する「食のブランド化」、学校給食食材の調達率引き上げなど地産地消をさらに推進するほか、鳥獣行政を強化します。							推進中
	(仮称)「北九州市農林水産業振興計画」の策定	産経	H23年5月	→ 計画策定				工程どおり H23.8月策定計画の期間は5年間(H23年度～27年度)
			H24年12月	→ 計画策定(H23.8月) 関連事業の進行管理			→ 進捗状況の検証	
				-	-	-		
	地産地消の推進	産経	H23年5月	→ (地元産食材ブランド強化事業) ブランド製品のPRイベント等の実施 他業種との取引結びつけ				工程どおり
				→ (水産物ブランド強化事業) 水産物の安全性の確認 PRイベントの実施 漁業活性化勉強会の開催				
				→ (地元産食材ブランド強化事業) 熊本市での物産展示 北九州ビジネス交流会への出展	→ ブランド製品のPRイベント等の実施 他業種との取引結びつけ			
				→ (水産物ブランド強化事業) 水産物の安全性の確認 (赤潮調査、かきの衛生検査、海水の衛生検査) 水産物のPRイベントの実施 (よかた祭り、おさかなハンドブック作成等) 漁業活性化勉強会の開催	→ 魚介類の加工に使用する			
				→ (6次産業化の推進) 6次産業化導入マーケティング調査及びマッチング 新たなネタとなる商品づくりの支援 新形態ビジネスの橋渡し(キーマンの育成・獲得) 市民応援団ネットワークづくり(地産地消サポーター、 「北九州「海の幸」「山の幸」を愛する会」の活用)				
				10,917	10,825	38,442		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	鳥獣被害対策の推進	産経	H23年5月	市民からの相談受付体制の強化 追払いやワナによる捕獲 専門家による人材育成				工程どおり
			H24年12月	市民からの相談受付体制の強化 追払いやワナによる捕獲 各区の被害状況に応じた対策の実施 ・野生鳥獣を寄せ付けない地域づくり(モデル事業) ・追払い効果を狙った銃器による捕獲(イノシシ) ・国の事業を活用した人材育成 など ・サルの生息状況調査を実施				
				12,609	16,954	20,399		

9 事業 H25 予算額計 66,930千円

二、子どもは「宝」！確かな育ちを支える未来戦略

1	子どもを持つ家庭の医療費負担のさらなる軽減のため、中学3年生までの入院医療費の無料化を実施します。							達成
	乳幼児等医療費支給制度の拡充	子家	H23年5月	入院医療費の助成を、中学校3年生まで拡充(H23.10月)	継続実施			工程どおり H23.10月拡充
			H24年12月	入院医療費の助成を、中学校3年生まで拡充(H23.10月)	継続実施			
				2,550,421	2,904,711	2,640,299		

1 事業 H25 予算額計 2,640,299千円

2	跳んだりねたり元気な子どもたちを育成するため、保育所・幼稚園園庭の芝生化を実施します。							推進中
	保育所園庭芝生化事業 (旧 保育所園庭芝生化モデル事業)	子家	H23年5月	モデル事業実施				工程どおり
				効果・課題等を検証し、今後の事業展開を検討				
	幼稚園園庭芝生化モデル事業	教育	H24年12月	モデル事業実施(2箇所)	本格実施(20箇所)	(18箇所予定)		工程どおり
				効果・課題等を検証				
				2,521	33,000	23,400		
	幼稚園園庭芝生化モデル事業	教育	H23年5月	モデル事業実施				工程どおり
				効果・課題等を検証し、今後の事業展開を検討				
	幼稚園園庭芝生化モデル事業	教育	H24年12月	モデル事業実施(5箇所)	(10箇所)	(5箇所予定)		工程どおり
				効果・課題等を検証				
				6,387	13,000	7,268		

2 事業 H25 予算額計 30,668千円

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
3	質の高い保育を実現するため、保育所児童一人あたり保育士配置基準の独自改善を実施します。							達成
	保育士配置基準の独自改善の実施	子家	H23年5月	1歳児の保育士配置基準 児童:保育士 = 6:1 を 5:1 に改善				工程どおり H23.7月独自基準改善 (H25.4条例化予定)
他の年齢での実施検討								
H24年12月			1歳児の保育士配置基準 児童:保育士 = 6:1 を 5:1 に改善 (H23.7月)					
			他の年齢での実施検討					
				98,096	251,285	250,199		
2 事業 H25 予算額計								250,199千円
4	幼児教育を重視し、私立幼稚園への支援を充実します。							推進中
	私立幼稚園における幼児教育環境の充実と子育て支援	教育	H23年5月	私立幼稚園への支援拡充の検討、実施				工程どおり 一部再掲の事業を含む
全園へのAED設置に向け、補助を実施								
H24年12月			私立幼稚園への支援拡充の検討、実施					
			全園へのAED設置に向け、補助を実施					
				308,237	304,438	309,198		
2 事業 H25 予算額計								303,998千円
5	子どもたちの読書活動を活発にするため、快適で子どもたちに親しまれ活用される学校図書館の本格的整備を実施します。							推進中
	学校の図書室への空調機設置	教育	H23年5月	全小・中学校図書室への空調機設置工事の実施 (既に設置されている学校を除く)				H23年度整備完了
			H24年12月	全小・中学校図書室への空調機設置工事の実施 (既に設置されている学校を除く185校で設置完了 H24.3月)				
				760,879	-	-		
	学校図書館図書の実質	教育	H23年5月	学校図書館図書の実質が低い学校への重点整備				工程どおり
学校図書館図書の実質に向けた取組						進捗状況の検証		
H24年12月			学校図書館図書の実質が低い学校への重点整備					
			学校図書館図書の実質に向けた取組			進捗状況の検証		
				25,000	25,000	-		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	学校図書館職員の配置	教育	H23年5月	学校図書館嘱託職員を14のモデル中学校校区に1名ずつ配置	学校図書館嘱託職員の配置拡充の検討及び実施			工程どおり
				H24年12月	学校図書館嘱託職員を14のモデル中学校校区に1名ずつ配置	学校図書館嘱託職員を21のモデル中学校校区に1名ずつ配置		
				26,426	51,500	57,000		
	学校図書館の環境整備事業	教育	H23年5月	図書の整理・分類、補修データベース化				H23年度完了
				H24年12月	図書の整理・分類、補修データベース化(H24.2月完了)			
				12,474	-	-		
				1 事業 H25予算額計		57,000千円		
6	少人数によるゆきとどいた教育を実現するため、現行小学校1、2年生、中学1年生で実施している35人以下学級の拡大を進めます。							達成
	35人以下学級の拡大	教育	H23年5月	実施学年や必要な教員配置等を検討	検討に基づき事業を推進			H24年に小学校3年生に拡大
				H24年12月	拡大状況に応じた教室整備			
				実施学年や必要な教員配置等を検討	小学校3年生に拡大 必要な市費講師の配置 教材教具、教室暖房の購入			
				教室整備 小学校3年生				
				9,046	27,650	10,200		
				1 事業 H25予算額計		10,200千円		
7	子どもたちが確かな学力を身につけるため、経済界などとも連携した新たな学習支援事業を小中学生対象に実施します。							推進中
	学習支援型アフタースクール事業	教育	H23年5月	モデル校の指定、事業の実施	調査・研究			工程どおり
				H24年12月	モデル校の指定、事業の実施	モデル事業の効果・課題等を検証し、事業を実施		
				5校で実施	7校で実施	10校で実施予定		
				モデル事業の効果・課題等の検証及び事業の拡大に向けた検討				
				1,493	3,600	6,000		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	経済界との連携による学校支援モデル事業	教育	H23年12月	全区でモデル校(11小学校)を指定(H23.10月)	モデル事業の実施・検証			平成25年度から、小学校応援団の運営体制の整備等を行い、その後、対象を拡大することとした。
					事業の拡大実施			
H24年12月			全区でモデル校(11小学校)を指定(H23.10月)	モデル事業の実施・検証				
			モデル校11小学校で実施	モデル校を15小学校に拡大	対象を拡大して実施			
			-	2,260	5,000			
				2 事業 H25予算額計			11,000千円	
8	スクールヘルパー制度など地域・家庭・学校が一体となった取り組みの着実な推進をはかるとともに、教員が子どもたちと向き合う時間を確保できるよう新たな支援策を検討します。							推進中
	子ども会等地域活動の支援	子家	H23年5月	専門家派遣による出前講演など、保護者への啓発活動 ボーイスカウトなど活動団体への支援 異年齢集団での活動、自然体験などの活動への支援				工程どおり
				H24年12月	専門家派遣による出前講演など、保護者への啓発活動 ボーイスカウトなど活動団体への支援 異年齢集団での活動、自然体験などの活動への支援			
				8,207	8,802	8,262		
	スクールヘルパーの拡充	教育	H23年5月	スクールヘルパーの拡充に向けた検討及び実施				工程どおり 一部再掲の事業を含む
				ブックヘルパー等の増員			進捗状況の検証	
H24年12月			スクールヘルパーの拡充に向けた検討及び実施					
			ブックヘルパーや学校支援ボランティア等の配置					
				59,621	78,621	72,610		
	校務支援システム導入運用事業	教育	H23年5月	校務支援システムのモデル実施、テスト運用	校務支援システムの本格移動 (校務の情報化による事務負担軽減と校務情報データ等の保護強化)			工程どおり H24年4月より本格移動
				H24年12月		校務支援システムのモデル実施、テスト運用	校務支援システムの本格移動 (校務の情報化による事務負担軽減と校務情報データ等の保護強化)	
					35,460	119,724		
	スクールソーシャルワーカー活用事業	教育	H23年5月	スクールソーシャルワーカーの活用				増加し続ける支援対象児童生徒数に対応するため、H24年度にスクールソーシャルワーカーを4名から6名に増員
				4名体制		8名体制		
H24年12月			スクールソーシャルワーカーの活用					
			4名体制	6名体制	7名体制			
				18,572	28,000	33,000		
				5 事業 H25予算額計			228,352千円	

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
9	小1プロブレムにさらに対応するため、保育所・幼稚園と小学校との連携を強化充実します。また、中1ギャップなど課題克服にむけた小中一貫・連携教育を推進します。							推進中
	保育所、幼稚園、小学校の連携の推進 ((仮称)保幼小連携プログラムの作成・配布 など)	子家教育	H23年5月	(仮称)保幼小連携プログラムの作成		プログラムの活用		工程どおり
保幼小連携啓発研修の実施 幼児教育から小学校への情報伝達体制の整備								
H24年12月			保幼小連携プログラム「つながる」の作成		プログラムの活用			
			保幼小連携啓発研修の実施 幼児教育から小学校への情報伝達体制の整備					
			1,141	1,860	803			
	基本的な生活習慣等の家庭への啓発	教育	H23年5月	新1年生学校生活ガイド「なかよし」の配布・活用 (小学校新1年生用)				新1年生学校生活スタートブック「なかよし」の配布活用を平成25年度から発展させ、家庭学習チャレンジハンドブックを配布・活用
家庭教育リーフレット「きほんのき」の配布・活用 (小学校入学前(3～5歳用))								
H24年12月			新1年生学校生活スタートブック「なかよし」の配布・活用 (小学校新1年生用)		家庭学習チャレンジハンドブックの配布活用			
			家庭教育リーフレット「きほんのき」の配布・活用 (小学校入学前(3～5歳用))					
			1,117	1,609	10,252			
	小中一貫・連携教育の推進	教育	H23年5月	モデル校区の拡充 シンポジウムの開催	成果の検証 普及啓発	全市的な取組みに向けた検討		工程どおり
H24年12月				モデル校区の拡充 (5 7校区)	モデル校区の拡充 (7 9校区)	成果の検証 普及啓発 全市的な取組みに向けた検討	全市的な取組み 必要な市費講師の配置	
			シンポジウムの開催	学校施設のあり方の調査・研究	学校施設のあり方の検討			
					2,730	7,320	201,868	
6 事業 H25 予算額計								212,923千円
10	悩みや困難に直面する子どもたちを応援するため、「若者応援センター」の機能を充実強化します。また、児童養護施設への支援を充実します。							達成
	子ども・若者応援センター「YELL」の運営	子家	H23年5月	相談体制の充実(1名増) コーディネーター機能の強化 (1名新設)	自立支援メニューの検討			工程どおり
H24年12月			相談体制の充実(相談員1名増) コーディネーター機能の強化 (コーディネーター1名新設)	自立支援メニューの検討・実施	自立支援メニューの実施、居場所の提供			
			21,022	23,200	23,200			

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	児童養護施設等への支援	子家	H23年5月	処遇困難児受入加算制度の創設	拡充			工程どおり
				児童居室個室化の実施	拡充			
			H24年12月	処遇困難児受入加算制度の創設 (H23.7月) 処遇困難児が入所している児童養護施設に職員1名を配置するとともに、処遇困難児が20名を超えれば、1名を追加して配置	職員配置基準の拡充 処遇困難児が10名を超えれば、職員1名を追加して配置するよう改善 (H24.4月)			
				児童居室個室化の実施 (H23.8月、10月実施)	小規模グループケアの拡充 (2ヶ所) 北九州乳児院建替補助 (小規模グループケアの拡充含む)			
			就職や大学進学のため、児童養護施設を退所する児童に、一人暮らし助成、大学進学への助成を実施					
				34,817	75,100	124,600		
10 事業 H25予算額計								1,993,399千円
11	発達障害児等への支援体制を強化し、市立総合療育センターの再構築を推進します。							推進中
	発達障害者総合支援事業	保福	H23年5月	発達障害者支援センターの運営 発達障害の市民啓発等				工程どおり
				次期「北九州市障害者支援計画」策定の中で検討(計画への位置づけ)	計画に盛り込んだ施策を実施			
			H24年12月	発達障害者支援センターの運営 発達障害の市民啓発等				
				次期「北九州市障害者支援計画」策定の中で計画への位置づけ	ペアレントメンター事業 発達障害者等職場定着困難者支援事業			
			45,216	50,335	49,737			
	総合療育センターの機能の充実	保福	H23年5月	次期「北九州市障害者支援計画」策定の中で検討(計画への位置づけ)	検討を進めながら、実現可能なものから実施			工程どおり
			H24年12月	次期「北九州市障害者支援計画」策定の中で計画への位置づけ	施設整備予備調査 ニーズ調査	基本計画作成 再整備検討会	基本設計作成	
			-	11,000	64,578			

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	乳幼児発達相談指導事業(わいわい子育て相談事業)	子家	H23年5月	体制強化に向けて関係機関と協議 乳幼児健診項目の検討	健診項目の見直し 事業拡充			乳幼児健診の問診項目の検討に時間を要したため、スケジュール等を変更
H24年12月			発達障害の早期発見に向け、事業の体制強化を図るため、関係機関等と協議を実施	事業の充実				
			乳幼児健診の問診項目の検討	乳幼児健診問診マニュアルの作成				
				3,776	4,890	4,890		
4 事業				H25 予算額計		117,972千円		
12	特別支援学校や学級に通う児童生徒の増加に対応する、特別支援教育の充実と体制整備を進めるとともに、特別支援教育に対する市民への啓発に努めます。							推進中
	東部地域における特別支援学校の整備	教育	H23年5月	調査実施	調査に基づく計画的な整備の推進			工程どおり
H24年12月			調査実施 ・有識者への調査委託	調査に基づく計画的な整備の推進 基本計画	基本設計 ・実施設計		既存建物解体 ・工事着手等	
				1,496	45,200	280,000		
	特別支援学級整備事業	教育	H23年5月	自閉症・情緒障害教室・ブレイルーム等の設計委託及び改修工事の実施				工程どおり
H24年12月			自閉症・情緒障害教室・ブレイルーム等の設計委託及び改修工事の実施 ・個別学習室、エアコン、二重サッシ など					
				95,537	142,000	137,000		
	児童・生徒増に伴う特別支援学校整備事業	教育	H23年5月	小倉北及び小倉南特別支援学校の教室等の改修工事	必要に応じた改修工事の実施			工程どおり
H24年12月			小倉北及び小倉南特別支援学校の教室等の改修工事	必要に応じた改修工事の実施				
				50,666	-	-		
	特別支援学級補助講師の配置事業	教育	H23年5月	市費講師の配置(増員)	効果を検証し、配置を推進			工程どおり
H24年12月			市費講師の配置(増員) (12名 18名)	(18名 23名)	(23名 27名)	児童生徒の在籍状況等に応じて配置を推進		
				54,936	72,700	86,300		
	特別支援教育の理解啓発	教育	H23年5月	理解啓発資料刊行 公開講座開催 特別支援教育講演会開催 など				工程どおり
H24年12月			理解啓発資料刊行 公開講座開催 特別支援教育講演会開催 など					
				2,649	3,711	3,529		
9 事業				H25 予算額計		780,635千円		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
三、高齢者もますます元気！健康福祉モデル都市戦略								
1	地域医療の現状や今後のあり方を勘案した上で、救急医療体制について一層の充実に努めます。							推進中
	夜間・休日初期救急医療確保対策事業 (旧 夜間・休日初期救急医療体制確保事業)	保福	H23年5月	初期救急医療体制の維持・確保				工程どおり
			H24年12月	初期救急医療体制の維持・確保				
				83,593	85,492	82,474		
	気管挿管・薬剤投与認定救急救命士の計画的養成による救急搬送体制の充実	消防	H23年5月	薬剤投与資格の取得 気管挿管実習履修のため協力病院へ派遣				工程どおり
			H24年12月	薬剤投与資格取得のため救急救命九州研修所へ派遣 気管挿管実習履修のため協力病院へ派遣				
				11,867	18,383	14,055		
	救命救急センター、第2夜間・休日急患センター、小児救急センターの運営 (第2夜間・休日急患センター移転整備事業)	病院保福	H23年5月	救命救急センター(24時間・365日体制) 第2夜間・休日急患センター 小児救急センター(24時間・365日体制) の運営				第2夜間・休日急患センターについて、保健福祉局に所管を変更するとともに、H25.5月にコミュニティに移転。
			H24年12月	救命救急センター(24時間・365日体制) 第2夜間・休日急患センター 小児救急センター(24時間・365日体制) の運営 第2夜間・休日急患センター 移転整備・運営				
				2,654,292	3,254,154	2,668,774		
				10 事業 H25 予算額計		2,866,247千円		
2	妊産婦健診の無料化を着実に実施するとともに、周産期医療の確保充実を進めます。がんをはじめ各種健康診査の受診率向上のため、さらに工夫した取り組みを進めます。							推進中
	母子健康診査	子家	H23年5月	公費助成の維持 健診内容について関係機関と協議	健診内容の検討			工程どおり 妊婦健康診査 H23年度:714,728千円 H24年度:772,669千円 H25年度:782,364千円
			H24年12月	公費助成の維持 健診内容について関係機関と協議	健診内容の検討			
				837,335	971,088	1,013,798		
	総合周産期母子医療センターの運営	病院	H23年5月	リスクの高い分娩や高度な治療が必要な新生児に対する24時間体制での専門的な医療の提供				工程どおり
			H24年12月	リスクの高い分娩や高度な治療が必要な新生児に対する24時間体制での専門的な医療の提供				
				1,493,046	1,415,325	1,535,014		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
健康診査		保福	H23年5月	健康診査実施、効果的な受診促進事業の実施				H24年度から「女性特有のがん検診推進事業」と「働く世代への大腸がん検診推進事業」を統合
				女性特有のがん(子宮頸がん・乳がん)検診無料クーポン発行				
				大腸がん検診無料クーポン発行				
				がん検診フェア実施				
			H24年12月	健康診査実施、効果的な受診促進事業の実施				
				子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診無料クーポン発行 ・子宮頸がん 29,179件(H24) ・乳がん 32,328件(H24) ・大腸がん 62,958件(H24) がん検診フェア実施				
			494,889	611,968	604,402			
特定健診・特定保健指導		保福	H23年5月	効果的な受診促進事業の実施				工程どおり
				健診データ・レセプトを活用した事後フォローの充実				
				CKD(慢性腎臓病)予防連携システムの開始				
			H24年12月	効果的な受診促進事業の実施				
				健診データ・レセプトを活用した事後フォローの充実				
				CKD(慢性腎臓病)予防連携システムの実施				
			608,648	787,190	806,732			
9 事業 H25 予算額計 4,052,628千円								
3	年長者研修大学校事業など高齢者の生き甲斐づくりの充実を進めます。							推進中
年長者研修大学校及び北九州六生ドーム運営事業		保福	H23年5月	教養、趣味、レクリエーションなど年長者研修大学校での各種講座の開催				工程どおり
				生涯現役夢追塾の開催 全天候型ドーム式多目的グラウンド「北九州六生ドーム」の運営				
			H24年12月	教養、趣味、レクリエーションなど年長者研修大学校での各種講座の開催、校外講座(ユニオカレッジ)の拡充(H24年度～)				
				生涯現役夢追塾の開催 全天候型ドーム式多目的グラウンド「北九州六生ドーム」の運営				
			158,865	158,865	158,865			
3 事業 H25 予算額計 278,002千円								

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
4	健康マイレージなど健康づくり事業の拡充をつうじた高齢者への支援事業を充実します。また、健康な食生活を普及するため、家庭、学校、地域における食育を一層重視します。							推進中
	健康マイレージ事業	保福	H23年5月	事業実施 イベント、職域との連携 参加者の裾野の拡大 事業実施方法の見直し	見直し後の事業実施			工程どおり
			H24年12月	事業実施 ・応募者数 9,440人 ・登録事業数 1,753件 実施方法の見直し				
					見直し後の実施 (地域を主体とした取組、複数ポイント)			
					参加者の拡大			
				27,305	61,104	63,987		
	健康づくりを支援する公園整備事業	建設	H23年5月	健康づくり公園の整備	東西1箇所ずつ、健康測定公園を整備予定			工程どおり
			H24年12月	各区1箇所ずつを目処に拠点公園等を整備 ・夜宮公園 (H23.10月) ・藤松中央公園 (H23.12月) ・勝山公園 (H24.1月)	東西1箇所ずつ、健康測定公園を整備予定 ・香月中央公園 (H24.7月) ・高炉台公園 (H24.12月着手) ・門司区内1箇所 ・祇園一丁目公園 (H24.12月着手) ・高塔山公園 (H24.12月着手) ・文化記念公園 (H24.12月着手)			
					東西1箇所ずつ、健康測定公園を整備予定 ・響灘緑地 (H24.6月) ・文化記念公園 (H24.12月着手)			
				52,892	22,500	11,000		
	食育の推進	保福	H23年5月	「元気にエンジョイ！健康生活プロジェクト」の実施 地域食育講座、食育キャンペーン等の実施 人材育成・関係団体等への支援・ネットワークづくり	現計画評価、新計画検討・策定			工程どおり
			H24年12月	「元気にエンジョイ！健康生活プロジェクト」の実施 地域食育講座、食育キャンペーン等の実施 人材育成・関係団体等への支援・ネットワークづくり	現計画評価、新計画検討・策定			
				12,201	17,544	15,179		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考		
				決算額	予算額	予算額	予算額			
	学校給食等を活用した食育の推進	教育局	H23年5月	全市立中学校(62校)で中学校完全給食の実施(H23.4月)				工程どおり		
学校給食を活用した食育の推進 食に関する指導の全体計画の作成 食に関する指導実践事例集、食育指導リーフレット、 学校における食育推進の手引き等の活用 特色ある食育推進のための地域人材の活用支援										
H24年12月			全市立中学校(62校)で中学校完全給食の実施(H23.4月)							
			学校給食を活用した食育の推進 食に関する指導の全体計画の作成 食に関する指導実践事例集、食育指導リーフレット、 学校における食育推進の手引き等の活用 特色ある食育推進のための地域人材の活用支援							
				989,973	1,120,319	1,125,449				
34 事業 H25 予算額計								1,756,302千円		
5	国民健康保険料について、全政令市の中で低い水準の維持に引き続き努めるとともに、制度の大幅改定が予想される国民健康保険制度の見直しについて、地域の実態をふまえた制度改善にむけ、国への提言活動を推進します。							推進中		
	国民健康保険事業	保福	H23年5月	国民健康保険料の法定軽減の補填に係る経費等を一般会計から繰出し、国民健康保険料の低水準を維持する				工程どおり		
H24年12月				国民健康保険料の法定軽減の補填に係る経費等を一般会計から繰出し、国民健康保険料の低水準を維持する						
							13,054,073		13,335,000	13,477,000
1 事業 H25 予算額計									13,477,000千円	
6	生活保護の不正受給の防止を徹底するとともに、稼働年齢層受給者への個別支援方式による施策の導入など、実効性ある生活保護受給者の自立支援に取り組みます。							推進中		
	不正受給防止対策推進事業	保福	H23年5月	効果的な不正受給防止対策の検討 啓発の推進 関係機関との連携強化				工程どおり H24年度から「不正受給防止対策員」を配置		
H24年12月				効果的な不正受給防止対策の検討 啓発の推進 関係機関との連携強化						
			不正受給防止対策員を配置し、調査や関係機関との連携を強化				20		11,882	11,926
	生活保護受給者に対する自立支援事業 (「旧 自立支援事業」)	保福	H23年5月	就労支援専門員、民間キャリアカウンセラーと求人開拓員を配置 年金受給資格調査専門員を活用し、年金受給資格調査を支援				工程どおり H23.12月から「NPO法人が行うパーソナルサポートによる就労機会の提供等を支援」を追加		
H24年12月				就労支援専門員、民間キャリアカウンセラーと求人開拓員を配置 年金受給資格調査専門員を活用し、年金受給資格調査を支援						
			NPO法人が行うパーソナルサポートによる就労機会の提供等を支援				121,221		151,101	159,324
3 事業 H25 予算額計								311,254千円		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
7	障害者が自立して元気に暮らせるよう、市役所の持つ相談機能を充実するとともに、厳しい雇用情勢に堪え、障害者しごとサポートセンターを拠点に、求人、求職双方に対する就労支援のための取り組みを一層推進します。							推進中
	障害者相談支援事業	保福	H23年5月	北九州市障害者地域生活支援センターの運営 次期「北九州市障害者支援計画」策定の中で検討(計画への位置づけ)	計画に盛り込んだ新たな障害者相談支援体制を整備			工程どおり H24.10月から基幹相談支援センター、障害者虐待防止センター運営開始
			H24年12月	次期「北九州市障害者支援計画」策定の中で計画への位置づけ 北九州市障害者地域生活支援センターの運営	新たな障害者相談支援体制の整備 基幹相談支援センターを設置し、総合的な相談体制を構築 障害者虐待防止センターの運営			
				96,123	116,124	116,124		
	障害者就労支援事業	保福	H23年5月	北九州障害者しごとサポートセンターの運営 障害者雇用促進事業の実施 障害者就業支援カウンセラーの配置 障害者雇用アドバイザーの派遣開始 就労支援のさらなる強化				H24年度から発達障害者等職場定着困難者支援事業を開始
			H24年12月	北九州障害者しごとサポートセンターの運営 障害者雇用促進事業の実施 障害者就業支援カウンセラーの配置 障害者雇用アドバイザーの派遣開始 発達障害者等職場定着困難者支援事業 就労支援のさらなる強化				
				24,239	29,592	38,023		
				7 事業 H25 予算額計			192,052千円	
8	障害者スポーツの振興のため、移転再整備する障害者スポーツセンターの早期開設をめざします。							達成
	障害者スポーツセンター整備事業	保福	H23年5月	バリアフリー化等の工事実施	4月オープン(予定)			完了 H24.4月開設
			H24年12月	バリアフリー化等の工事実施	4月オープン オープンイベント			
				516,533	1,500	-		
				0 事業 H25 予算額計			0千円	

公約 番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
9	「いのちの電話」への支援の充実をはじめ、きめの細かい相談支援体制を整備しながら市の自殺率低減をめざします。							推進中
	社会福祉団体等補助(北九州いのちの電話運営活動費)	保福	H23年5月	「北九州いのちの電話」が実施する電話相談やボランティア研修、自殺予防に係る広報・啓発事業への支援				工程どおり
			H24年12月	「北九州いのちの電話」が実施する電話相談やボランティア研修、自殺予防に係る広報・啓発事業への支援				
				5,000	5,000	5,000		
	自殺防止啓発・電話相談員育成支援事業	保福	H23年5月	「北九州いのちの電話」相談員の能力向上研修等への支援				完了
			H24年12月	「北九州いのちの電話」相談員の能力向上研修等への支援				
				2,500	-	-		
	いのちとこころの支援事業	保福	H23年5月	自殺対策啓発及び自死遺族支援 ゲートキーパー養成及び支援者研修 自殺予防こころの相談電話 自殺対策連絡会議				工程どおり H24.10月から自死遺族のための無料法律相談を開始
			H24年12月	自殺対策啓発及び自死遺族支援 ゲートキーパー養成及び支援者研修 自殺予防こころの相談電話 自殺対策連絡会議 自死遺族のための個別相談窓口 自死遺族のための無料法律相談(H24.10月)				
						(仮称)いのちとこころの支援センター開設		
				2,249	9,234	19,297		
				4 事業 H25 予算額計			31,797千円	

公約 番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備 考		
				決算額	予算額	予算額	予算額			
四、 にぎやか、あったか！向こう三軒両隣のふれあい戦略										
1	男女共同参画、ワークライフバランス(仕事と生活の両立)、人権が尊重される社会の創造に引き続き努めます。							推進中		
男女共同参画の推進	子家	H23年5月	<男女共同参画基本計画推進事業>						工程どおり	
			第2次男女共同参画基本計画の進捗管理		第3次男女共同参画基本計画策定	第3次男女共同参画基本計画の進捗管理				
			市民意識調査							
			<ワーク・ライフ・バランス推進事業>							
			企業等の取組支援と幅広い広報啓発							
		<男女共同参画センター管理運営>								
		講座等の実施 第2期指定管理期間開始	講座等の実施	講座等の実施	講座等の実施	講座等の実施				
		H24年12月	<男女共同参画基本計画推進事業>							
			第2次男女共同参画基本計画の進捗管理		第3次男女共同参画基本計画策定	第3次男女共同参画基本計画の進捗管理				
			市民意識調査							
<ワーク・ライフ・バランス推進事業>										
企業等の取組支援と幅広い広報啓発										
<男女共同参画センター管理運営>										
講座等の実施 第2期指定管理期間開始	講座等の実施	講座等の実施	講座等の実施	講座等の実施						
		450,953	469,716	468,622						
人権の約束事運動	保福	H23年5月	各種団体・企業等への参加登録の勧誘強化						工程どおり	
			各種団体・企業等への参加登録の勧誘強化							
		H24年12月	参加登録数の増加 (118団体 202団体)	参加登録 600団体						
		8,146	10,270	8,000						
26 事業 H25 予算額計								674,154千円		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
2	スポーツ施設の整備に取り組みとともに、多種多様な市民スポーツの振興を推進します。全国的にも集客が可能なスポーツ大会開催や遊歩道・登山道の整備などハードソフト両面からウォーキングやランニング環境の充実をはかります。サッカー、ラグビー、コンサートなど若者に夢のある都心のにぎわいを創出し、市民が熱き心をひとつに北九州市のプロスポーツチームを育て支援する拠点として提案した新球技場の構想は、具体的計画の公表と設計の際、二度立ち止まって、市民・議会の声をよく聞いてすすめます。							推進中
	スポーツ施設の整備	市文	<p>H23年5月</p> <p>＜戸畑D街区スポーツ施設整備事業＞</p> <p>基本計画策定 文化財調査 解体実施設計</p> <p>＜鞘ヶ谷競技場改修事業＞</p> <p>トラック改修工事</p> <p>＜ユニバーサルデザイン化推進事業＞</p> <p>第2期改修</p>	<p>施設毎に順次、基本・実施設計、工事</p> <p>既存建物解体</p> <p>第3期改修</p>				<p>＜折尾スポーツセンタープール安全改修事業＞ H25年度に折尾スポーツセンターのプール天井改修工事を実施予定</p> <p>＜ユニバーサルデザイン化推進事業＞ H25年度に第4期改修工事を実施予定</p>
			<p>H24年12月</p> <p>＜戸畑D街区スポーツ施設整備事業＞</p> <p>基本計画(案)策定 文化財調査 解体実施設計</p> <p>＜鞘ヶ谷競技場改修事業＞</p> <p>トラック改修工事</p> <p>＜総合体育館耐震補強事業＞</p> <p>耐震補強工事</p> <p>＜ユニバーサルデザイン化推進事業＞</p> <p>第2期改修</p>	<p>基本設計</p> <p>公共事業評価</p> <p>既存建物解体</p> <p>＜折尾スポーツセンター安全改修事業＞</p> <p>プール天井改修工事</p> <p>第3期改修</p>	<p>実施設計</p> <p>工事</p> <p>施設毎に順次工事</p> <p>第4期改修</p>			
			281,618	68,341	194,572			
	新球技場構想の推進	市文	<p>H23年5月</p> <p>出前講演やシンポジウム等の開催 整備方針の策定</p> <p>公共事業評価</p>	<p>整備方針に基づく計画的な構想の推進</p> <p>公共事業評価</p>				<p>計画の推進にあたっては、市民・議会等の意見をよく聞いて進める。H24年度補正で調査を実施、2回目の公共事業評価を経て、H28年度の完成を目指す。</p>
			<p>H24年12月</p> <p>整備方針策定(H24.7月)</p> <p>市民説明やシンポジウム等の開催</p> <p>公共事業評価(1回目)</p>	<p>整備方針に基づく計画的な事業の推進</p> <p>調査</p> <p>公共事業評価(2回目)</p>				
			37,869	-	-			
				26 事業 H25 予算額計		1,215,150千円		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
3	映画やグルメ・漫画・工場群など北九州市に集積された資源を活かした街のにぎわいづくりを推進します。また、コンベンション支援の充実に努め、2012年開催予定の青年会議所・商工会議所女性会連合会など全国大会の成功を期します。							推進中
	にぎわいづくりの推進	総企 産経	H23年5月	北九州市集客交流計画の実施(H19年～25年)				工程どおり
				北九州市にぎわいづくり懇話会運営補助				
				民間イベントの支援				
				情報誌「雲のうえ」による都市PR				
				ディスカバー北九州の取組み				
			H24年12月	北九州市集客交流計画の実施(H19年～25年)				
				北九州市にぎわいづくり懇話会運営補助				
				民間イベントの支援 (北九州ミュージックフェスタ、サイクルツアー など)				
				情報誌「雲のうえ」による都市PR(年度2回発行)				
				ディスカバー北九州の取組み (北九州市ふるさとかるたの普及 など)				
				B-1グランプリ in 北九州 (H24.10月開催)				
				24,817	96,603	20,119		
	漫画ミュージアム関連事業 (旧(仮称)北九州市漫画ミュージアムの開設)	市文	H23年5月	<開設準備>				工程どおり
				運営体制の確立 事業内容の策定 資料、図書の収集 設置条例(H24.6月議会) プレイベント実施	施設オープン ミュージアム運営事業へ移行			
				<設置工事>				
				設計 建築工事、 展示工事	施設オープン			
				モニュメント製作				
			H24年12月	<開設準備>				
				運営体制の確立 事業内容の策定 資料、図書の収集 設置条例(H24.6月議会) プレイベント実施	施設オープン(H24.8月) ミュージアム運営事業へ移行			
				<設置工事>				
				設計 建築工事、 展示工事				
				モニュメント製作				
				114,456	239,195	225,138		
	ニューツーリズムの推進 (旧「観光客誘致のためのニューツーリズム創生事業」)	産経	H23年5月	着地型観光実施主体の確立及び着地型観光メニューの 開発・発掘 着地型観光実施人材の育成 シュガーロードの周知活動強化				工程どおり
				工場夜景観賞バスツアーの定例化、クルージングの造成 新たな工場夜景観賞スポットの発掘				
			H24年12月	着地型観光実施主体の確立及び着地型観光メニューの 開発・発掘 着地型観光実施 シュガーロードの周知活動強化				
				2,655	3,600	5,899		

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	青年会議所全国大会等への支援	総企	H23年5月	支援内容の検討 関係団体との協議	具体的支援の実施 関係団体との協議			完了 H24.10月開催
			H24年12月	支援内容の検討 関係団体との協議	具体的支援の実施 関係団体との協議			
			-	24,000	-			
16 事業 H25 予算額計								435,790千円
4	核となる商業の活性化や面的整備を進めながら小倉・黒崎中心市街地の活性化を進めるとともに、市内各商店街の特色を活かした支援策を充実します。							推進中
	中心市街地活性化基本計画の推進	建都	H23年5月	計画に基づく各種事業の推進 フォローアップ				基本計画の一年延長（～H25まで）に向けて関係機関と協議中
			H24年12月	計画に基づく各種事業の推進 フォローアップ				
			915,276	2,307,484	-			
	商店街活性化への支援	産経	H23年5月	商店街の活性化に向けた事業への支援を行う メニューの検討・策定			効果的な支援	工程どおり
			H24年12月	商店街の活性化に向けた事業への支援を行う メニューの検討・策定 ・商店街活性化計画づくり支援事業 ・商店街賑わいづくりスタート支援事業 ・中小企業共同施設等設置補助事業 ・商業人材育成事業 ・空き店舗賃借料補助事業			効果的な支援	
			32,019	50,556	36,692			
	小倉都心や黒崎副都心の活性化に寄与する道路整備等	建設	H23年5月	・黒崎バイパスの皇后崎・前田ランプ完成予定 ・小倉駅北口ペDESTリアンデッキ完成予定	・黒崎駅前線完成予定 ・博労町線完成予定 ・小倉駅南口、黒崎駅南口ペDESTリアンデッキ完成予定	・国道199号砂津バイパス事業推進	・砂津長浜線等事業推進	関係機関協議による事業計画の見直しのため、スケジュールを変更 一部再掲の事業を含む
			H24年12月	・黒崎バイパスの皇后崎・前田ランプ完成（H24.3月供用開始）	・黒崎バイパスの前田ランプ～都市高速接続区間完成（H24.9月供用開始）			
			・黒崎駅前線完成（H24.6月） ・博労町線完成予定 ・小倉駅新幹線口ペDESTリアンデッキ完成（H24.10月完成）	・小倉駅小倉城口ペDESTリアンデッキ整備 太陽光発電ルーフ設置				
			・小倉駅小倉城口ペDESTリアンデッキ整備 太陽光発電ルーフ設置	・黒崎駅南口ペDESTリアンデッキ整備 太陽光発電ルーフ設置				
			・砂津長浜線等事業推進 ・国道199号砂津バイパス事業推進					
			9,176,400	4,873,500	4,126,000			
12 事業 H25 予算額計								1,774,417千円

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
5	地域伝統文化の活性化をはかるため、市指定有形無形文化財の保存・継承事業を推進します。							推進中
	文化財の保存・継承	市文	H23年5月	<文化財説明板整備事業>				工程どおり
整備数50箇所(新設:28箇所、建替え22箇所) 198箇所(H21末) 226箇所 ・毎年度10箇所程度整備								
<文化財管理保全事業>								
指定文化財の公開 文化財の維持管理 文化財パトロール 文化財の普及啓発								
<文化財保存修理補助事業>								
市指定・吉祥寺木造阿彌陀如来坐像修理補助				重要文化財・門司港駅修理補助 ・所有者、文化庁、県教委等との連絡調整、事業の進行管理 ・市補助金の交付、国・県補助金の手続き				
<文化財保存補助事業>								
無形民俗保存団体等が行う文化財保護事業への補助 重要文化財の管理事業への補助								
H24年12月			<文化財説明板整備事業>					
			整備数50箇所(新設:28箇所、建替え22箇所) 210箇所(H23末) 226箇所 ・新設7箇所 ・10箇所整備					
			<文化財管理保全事業>					
			指定文化財の公開 文化財の維持管理 文化財パトロール 文化財の普及啓発					
	<文化財保存修理補助事業>							
	市指定・吉祥寺木造阿彌陀如来坐像修理補助	重要文化財・門司港駅修理補助						
市指定廣旗八幡社殿修理補助								
<文化財保存補助事業>								
無形民俗保存団体等が行う文化財保護事業への補助 重要文化財の管理事業への補助								
<指定文化財公開施設修理事業>								
文化財公開施設の保存修理								
			32,348	63,283	81,593			
4 事業 H25予算額計								81,593千円
6	中央図書館を中心に地区図書館や学校図書館などとも連携した図書館文化施策の充実を進めます。							推進中
	黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業(図書館)	教育	H23年5月	施設整備 開館準備	供用開始			H24.7月供用開始
H24年12月			施設整備 開館準備	供用開始 (H24.7月)				
			166,330	1,479,039	-			
	旧戸畑区役所庁舎図書館活用事業	教育	H23年5月	施設整備 開館準備			供用開始	工程どおり
H24年12月			施設整備 開館準備				供用開始	
			基本設計	実施設計 工事着手				
			6,300	65,900	74,000			

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
	小倉南区図書館整備推進事業 (旧小倉南区地区図書館整備検討調査)	教育	H23年5月		調査実施			工程どおり
			H24年12月		調査実施	基本計画策定		
				-	3,000	5,000		
	市立図書館と学校とのネットワークの充実	教育	H23年5月	図書館ネットワークの基盤の充実	ネットワークを活用した連携の推進			工程どおり 再掲の事業を含む
			H24年12月	図書館ネットワークの基盤の充実	ネットワークを活用した連携の推進 ・新図書館情報システムによるインターネット予約の実施			
				-	30,266	30,266		
	市立図書館の機能・サービスの充実	教育	H23年5月	インターネット予約の検討、オンライン商用データベースの導入	インターネット予約の開始等、機能・サービスの充実			工程どおり
			H24年12月	インターネット予約の検討、オンライン商用データベースの導入	インターネット予約の開始等、機能・サービスの充実 ・新図書館情報システムによるインターネット予約の実施			
				558	30,266	30,266		
	北九州市立大学図書館の整備	産経	H23年5月	調査、基本計画策定	基本設計、実施設計、整備			工程どおり
			H24年12月	調査、基本計画策定	基本設計	実施設計	建設工事	
				5,000	11,200	83,000		
5 事業 H25 予算額計								193,966千円
7	ふれあいの地域づくりの課題と手法を検討する(仮称)「コミュニティ再生検討委員会」を設置します。							達成
	「北九州市地域コミュニティ活性化を考える懇話会」の開催 (旧「(仮称)「コミュニティ再生検討委員会」の設置。)	市文	H23年5月	実態調査の実施、地域課題を抽出(仮称)コミュニティ再生検討委員会の設置、開催	委員会で検討を進め、市に提言書を提出			H24.11月終了
			H24年12月	実態調査の実施、地域課題を抽出「北九州市地域コミュニティ活性化を考える懇話会」を開催	懇話会で検討を進め、市に報告書を提出			
				2,103	1,500	-		
0 事業 H25 予算額計								0千円

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
8	「地域カルテづくり」などを進めながら例えば買い物難民対策などハードソフト両面から住民主体のまちづくりを進める市民主体・提案型の地域コミュニティ活性化事業を充実します。							推進中
	地域カルテづくり事業	市文	H23年5月	各区1校区を選定し、モデル事業を実施	モデル事業の成果等を見ながら実施校区を拡大			工程どおり
			H24年12月	各区1校区を選定し、モデル事業を実施	各区3校区を目的に事業を実施	対象校区の状況等を見ながら実施		
				3,992	7,000	4,600		
	地域協働による買い物支援モデル事業	保福	H24年12月			・住民参加のワークショップ方式による買い物支援の計画づくり ・買い物支援に取り組む個人、団体、事業者などの情報を集約、発信		H25新規
						1,000		
				4 事業		H25予算額計		15,922千円
9	一人暮らしの高齢者などの孤立を防ぎ、安心できる街にするため、いのちをつなぐネットワーク事業をさらに充実強化します。							推進中
	いのちをつなぐネットワーク事業	保福	H23年5月	地域福祉ネットワークの充実強化 ・区役所組織の強化(H23.4月) ・民児協、社協などの地域福祉団体との連携強化 ・水道、電気、ガス、新聞配達など市民生活に関わりのある企業と連携した、早期発見、早期対応の仕組みづくり				工程どおり
			H24年12月	地域福祉ネットワークの充実強化 ・区役所組織の強化(H23.4月) ・民児協、社協などの地域福祉団体との連携強化 ・水道、電気、ガス、新聞配達など市民生活に関わりのある企業と連携した、早期発見、早期対応の仕組みづくり				
				8,070	14,250	11,597		
				1 事業		H25予算額計		11,597千円
10	大雨災害に備えるため、紫川などの治水対策・河川改修を国・県との連携で積極的に推進します。							推進中
	水の安全・安心基盤整備等	建設 上下水道	H23年5月	<浸水被害の解消に向けた工事の実施>				工程どおり
				[河川整備]タカトリ川、東谷川、母原川、相割川、笹尾川、金剛川、紫川 など				
				[下水道整備]恒見地区、吉志地区、船越地区、徳吉地区、本町地区 など				
			H24年12月	<浸水被害の解消に向けた工事の実施>				
				[河川整備]タカトリ川 など [下水道整備]恒見地区 など				
			[河川整備]東谷川、母原川 など [下水道整備]吉志地区 など					
			[河川整備]相割川、金剛川、など [下水道整備]船越地区 など					
			[河川整備]紫川、笹尾川 [下水道整備]徳吉地区、本町地区 など					
				6,743,647	5,517,755	3,562,000		
				4 事業		H25予算額計		3,562,000千円

公約 番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
11	所有者が不明で倒壊の危険などの問題をかかえる老朽廃屋について、危険防除のできる制度の創設を検討します。							達成
	建築基準法に基づく行政代執行等による危険性の排除	建都	H23年5月	→ ~10月 運用基準等の作成 第三者検討委員会設立 事業の実施				工程どおり
			H24年12月	→ ~8月 建築審査会の活用承認 → ~10月 運用基準等の作成、承認 事業の実施				
				0	2,382	10,650		
	老朽家屋等除却促進事業 (旧 接道不良空き建築物に対する除却費用の一部助成)	建都	H23年5月	→ ~9月 要綱等作成 事業の実施				当初より1ヶ月前倒しし、事業実施を実現
			H24年12月	→ ~8月 要綱等作成 9月~ 事業の実施				
				7,549	40,000	39,925		
2 事業				H25 予算額計		50,575千円		
12	暴力を許さない安全で安心な街づくりを推進するため、暴力追放運動の強化を図ります。							推進中
	暴力追放運動の強化	市文	H23年5月	市の事務・事業における暴力団排除措置 市民等に対する情報提供や安全対策上の支援 青少年に対する教育等のための措置 → 防犯カメラ設置調査				H24年度に防犯カメラ設置 H25年度以降は、防犯カメラの運用を開始
			H24年12月	市の事務・事業における暴力団排除措置 市民等に対する情報提供や安全対策上の支援 青少年に対する教育等のための措置 → 防犯カメラ設置調査	防犯カメラ設置	防犯カメラ運用		
				43,442	206,641	85,307		
4 事業				H25 予算額計		85,307千円		

公約 番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備 考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
五、 市民との協働・連携！ 信頼される市役所刷新戦略								
1	行財政改革の取り組みを検討する外部機関として、新たに委員会を設けます。							達成
	行財政改革調査会の設置 (旧行財政改革有識者会議の設置) (旧旧(仮称)行政改革調査会の設置)	総企	H23年5月	「(仮称)行政改革調査会」の設置 行政改革の取り組みの調査・検討				H24.4月に「行財政改革調査会」を付属機関として設置したため、スケジュールを変更
H24年12月			「行財政改革有識者会議」の設置 (H23.8月)	「行財政改革調査会」を付属機関として設置 (H24.4月)				
			行財政改革の取り組みの調査・検討					
				4,700	10,782	21,473		
3 事業					H25 予算額計		21,473千円	
2	地域のまちづくり活動を支えるため、区長権限の拡大など区役所の充実と支援機能の強化を行います。							推進中
	区行政推進事業	市文	H23年5月	区役所が主体性・独自性を発揮し、施策、事業を展開するための経費を予算化、事業実施				工程どおり
H24年12月			区役所が主体性・独自性を発揮し、施策、事業を展開するための経費を予算化、事業実施					
				254,446	310,000	247,500		
2 事業					H25 予算額計		247,500千円	
3	行政と市民活動団体とが連携して進める市民協働事業を推進するため、協働のあり方に関する基本指針を作成します。							達成
	協働指針作成事業	市文	H23年5月	基礎調査実施 検討委員会設置、開催	検討委員会で 素案作成 パブコム実施 指針策定			H24年11月策定、公表
H24年12月			基礎調査実施 検討委員会設置、開催	検討委員会で 素案作成 パブコム実施 指針策定				
				3,696	2,246	-		
0 事業					H25 予算額計		0千円	

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
4	ベトナム・中国・韓国をはじめ東アジアや、欧米の環境先進都市もふくめた友好・協定都市や福北・関門・北大・南九州市など国内外の都市間の連携、経済文化交流を促進します。							推進中
	広域行政の推進	総企	H23年5月	福岡市、下関市、南九州市、近隣市町村との連携・交流事業の継続 中津市との連携事業の協議及び実現 大分市との連携事業の協議及び実現			新たな都市との連携基盤づくり	H24.10月 四都市交流連携協定締結
			H24年12月	福岡市、下関市、南九州市、近隣市町村との連携・交流事業の継続 東九州軸方面(中津市、大分市等)での連携事業の協議及び実現				四都市交流連携協定の締結、連携事業の開始(福岡市、熊本市、鹿児島市)
				5,931	10,072	15,435		
	東アジア経済交流推進機構	総企	H23年5月	機構事業 東アジア都市協力フォーラム	機構総会		機構総会	11月の機構総会が開催延期となったため、1月に実務者会議を開催
			H24年12月	機構事業 東アジア都市協力フォーラム	機構実務者会議(H25.1月開催)		機構総会	
				14,393	16,696	14,415		
	アジアゲートウェイ推進事業(旧「インドとの交流推進事業」)	総企	H23年5月	セミナー開催 庁内組織検討	都市交流検討			工程どおり
			H24年12月	セミナー開催 庁内組織検討	現地調査 民間の動向調査 ベトナムハイフォン市との協力協定延長検討		ベトナムハイフォン市との新協定締結検討	
				2,000	4,945	2,626		
	重点交流国・地域との経済交流推進事業	産経	H23年5月	販路開拓支援 部材調達支援 対日投資促進		海外チャレンジショップの拠点拡大		海外チャレンジショップの拠点拡大については、深刻な円高等により、実施予定なし
			H24年12月	販路開拓支援 部材調達支援 対日投資促進				
				155,312	170,787	153,501		
				15 事業 H25 予算額計			207,872千円	

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
5	平和の大切さを伝えるため、嘉代子桜の植樹を推進するとともに、平和市長会の取り組みなど、非核平和都市宣言都市の関連事業を推進しま							推進中
	北九州市非核平和都市宣言推進事業	総企	H23年5月	「嘉代子桜・親子桜」の植樹 非核平和都市宣言の周知				工程どおり
			H24年12月	「嘉代子桜・親子桜」の植樹 非核平和都市宣言の周知 10校植樹	30校植樹	86校植樹 予定		
				3,026	7,900	11,500		
	戦時資料展示コーナー管理運営事業	市文	H23年5月	見学者の増加に向けて効果的な広報活動の実施				工程どおり
			H24年12月	見学者の増加に向けて効果的な広報活動の実施				
				2,471	1,661	1,650		
	戦没者等慰霊事業	保福	H23年5月	戦没者追悼式(5回) 原爆犠牲者慰霊平和祈念式典(8月9日) 海外における福岡県出身戦没者の慰霊巡拝(2回)				工程どおり
			H24年12月	戦没者追悼式(5回) 原爆犠牲者慰霊平和祈念式典(8月9日) 海外における福岡県出身戦没者の慰霊巡拝(2回)				
				6,392	8,542	8,003		
	平和に関する指導の充実	教育	H23年5月	全市一斉の平和に関する指導月間(7月)の設定及び 学校への周知 「戦時資料展示コーナーをより詳しく知ってもらう ために」の活用 「平和に関する指導」のための教材一覧表の活用				工程どおり
			H24年12月	全市一斉の平和に関する指導月間(7月)の設定及び実施 「戦時資料展示コーナーをより詳しく知ってもらう ために」の活用 「平和に関する指導」のための教材一覧表の活用				
				-	-	-		
				3 事業		H25 予算額計	21,153千円	

公約番号	公約を実行するための主要な施策・事業	所管局	工程	H23	H24	H25	H26	備考
				決算額	予算額	予算額	予算額	
(市制50周年記念イベント) 希望の半世紀を歩みたい！2013年・祝市制50周年！								
1	「美しいまち北九州」をコンセプトに市民からの意見・提案をもとに、北九州市の多くの誇りや財産をわかりやすく内外に発信する北九州市ミュージアム構想の検討							達成
	北九州市ミュージアム構想推進事業	総企	H23年5月	庁内推進組織				
				専門家意見聴取 各種調査実施 基本計画策定	実行体制の整備 (民間+行政) H25.2月頃 ミュージアム構想運営(民間+行政)			
		総企	H24年12月	推進組織				より効果的な事業推進のために、計画を前倒しし、H24.2月から実行段階へ移行した。
				基本戦略策定(H24.1月) 専用ホームページ運用(H24.2月) 地域資源公募/事業PR展開 リアルとの融合(専用ホームページ内紹介情報から実際に現地へ繋ぐ、交流人口増加のための取り組み)				
				10,312	7,000	6,927		
1 事業				H25 予算額計		6,927千円		
2	ボランティアを含めて多くの市民が参画する北九州シティマラソンの開催の検討							推進中
	北九州マラソン開催事業 (旧大規模大会開催準備検討事業)	総企	H23年5月	関係機関(警察等)との協議 各種調査 基本構想検討、策定 開催発表	実行委員会設置 実施計画策定 大会要項、コース等決定 地元説明及び関係団体への協力依頼	開催に向けた準備 開催		工程どおり
				関係機関(警察等)との協議 各種調査 コース検討 基本構想検討、開催発表	実行委員会設置 基本構想及び実施計画策定 大会要項、コース等決定 地元説明及び関係団体への協力依頼	開催に向けた準備 開催 (H26.2月)		
				1,762	9,800	120,000		
1 事業				H25 予算額計		120,000千円		
3	文化・芸術、スポーツなどを中心に市民が主体となったイベントの開催							推進中
	市制50周年記念事業	総企	H23年5月	庁内推進本部				工程どおり 再掲の事業を含む
				検討委員会 実行委員会 基本構想策定	H25.2月頃 事業実施			
		総企	H24年12月	庁内推進本部				
				検討委員会 実行委員会 基本構想策定(H23.12月)	プレ事業実施 H25.2月 本事業実施			
				3,066	472,984	1,464,913		
1 事業				H25 予算額計		1,135,419千円		